



2019年12月6日

日本鉄道労働組合連合会

## 選挙支援した議員がJRの政策課題を国会で発言

### 浜野議員、小林議員が自然災害による鉄道被災からの 復旧・復興、防災・減災対策の強化を要請

今年7月の第25回参議院選挙比例区でJR西労組を中心に支援した「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」所属の浜野喜史議員（電力総連出身）が、台風19号による広範囲に及ぶ鉄道被災を受け、JR連合「交通重点政策」の実現にむけて、12月3日、経済産業委員会において、鉄道用地外からの災害に対する事前防災や早期復旧のための対応について、国土交通省が設置した外部の有識者などから成る「鉄道用地外からの災害対応検討会」における検討内容、鉄道・道路・送電といった重要インフラ施設周辺森林整備の創設などについて質問した。



浜野喜史参議院議員



小林正夫参議院議員

また、第24回参議院選挙比例区でJR東海ユニオンを中心に支援した同フォーラム所属の小林正夫議員（電力総連出身）も、同様に11月20日、災害対策特別委員会において、鉄道軌道整備法に基づく災害復旧補助制度の適用要件緩和・補助割合のかさ上げ、老朽が激しい鉄道施設の大規模修繕に対する支援の拡充の必要性などについて発言した。

**JRの政策課題の解決に向け、  
政治への関心を高めていこう！**